

人間科学研究グループ 准教授 渡部 昌平
研究テーマ：キャリアカウンセリング、キャリア教育、コミュニケーション教育、モチベーション教育、選択・行動の支援、教育相談・進路指導・職業指導・教員養成の在り方等 研究の特徴：社会構成主義／ナラティブ・アプローチの観点から、1対1だけでなくグループ対応も含めたキャリアカウンセリング・キャリア教育の研究・実践、それらの教育・教授方法の検討、コミュニケーション教育、モチベーション教育、教育相談・進路指導・職業指導等について幅広く教育・研究を行っています。
研究紹介： 現代のキャリア理論は、一昔前の「仕事に人を合わせる」マッチング論から、本人の意志や興味・関心の尊重、発達の観点、ワークライフバランスの観点、やりがい・生きがいの観点など多くの観点との適合を必要とします。グローバル化・複雑化する変化の激しい社会の中で、本人にとっての幸福あるいは社会へのより良い適応をどう支援していくのか、カウンセラーにとってもクライアントにとっても効果的かつ分かりやすい技法が求められています。また方向性を決めたとしても自信がなく「行動できない」クライアントも少なくなく、社会正義の観点からも積極的な行動の支援が求められています。 そこで近年欧米で主流となっている社会構成主義／ナラティブ・アプローチを基本としつつ、クライアントが立ちすくまないように選択・行動を支援する技法あるいはその教育方法を含めて幅広く研究をしています。合わせてそれらの技法の教員養成科目や研修等への応用を検討しています。 カウンセリング全般を専門とはしていますが、近年は特にキャリア分野あるいはその周辺分野と教員養成分野、具体的にはキャリアカウンセリングやキャリア教育、仕事理解の方法、コミュニケーション教育、やる気の上げ方、メンタルヘルス、進路指導・生徒指導・職業指導・教育相談等を中心に教育・研究を行っています。カウンセラー・教員等への講演・研修講師のほか、企業等での講演・研修講師も行っています。
研究業績（2015年度以降） ・査読付論文：4件 ・査読無論文：9件 ・著書：10件 ・学会報告：38件 ・ワークショップ・シンポジウム等：14件 ・講演・研修講師等：57件 ・競争的研究費：2件（日本キャリアデザイン学会奨励研究、科研費基盤研究(C)）
その他 その他書評、記事協力、奨学寄付金獲得実績などあり。

（2020.03.16 時点）